

号外

“シャキッ”と新聞

2014. 6. 19
西中PTA執行部 発行
責任者 高橋 敦志

今年度も西中学校に、教育実習生の皆さんが来られています。実習期間は3週間です。“シャキッ”とする週間の朝のあいさつ運動の時には、爽やかに挨拶をされていました。

西中学校を卒業された9名の教育実習生の皆さんに、教育実習にきて思ったことを聞いてみました。



社会科 木川直哉さん

私が教育実習に来て思うことは、私たちが在学中の本校より、現在の西中学校の雰囲気はさらに良くなっているように感じました。

生徒の授業に対する想いや意欲に強いものを感じられる生徒が多いことに感動しました。授業中の生徒の姿勢を見ていると、一つでも多くのことを伝えたい、また吸収してほしいと思うばかりです。しかし、私もまだまだ勉強不足なところが多々ありますので、一つでも多く学ぶ教育実習にしたいと思いません。

国語科 坂崎恭平さん



実習に来て思うことは、生徒も先生も皆、元気いっぱいということ。朝の登校時はもちろん、廊下ですれ違った人の多くが、大きな声で挨拶をしてくれるのは、すごく嬉しいと同時に、この元気さに負けずに頑張らねば、という活力を生み出してくれます。挨拶はすべてのふるまいの基礎となるもので、それがきちんと出来ているこの学校で実習させていただけることが、とても嬉しく思います。

音楽科 掛越彩さん



私が実習に来させていただき驚いたことは、生徒たちの聞く姿勢がすばらしく、「静かに」という言葉をほとんど使わないことです。集中するときは集中し、遊ぶときは遊ぶとメリハリがしっかりと出ていますし、生徒が落ち着いています。この素晴らしい環境の中で実習させていただけることに、本当に感謝しています。実習最終日まで沢山の生徒と関わり、生徒たちから沢山のことを学び成長し続けられる様、頑張りたいです。3週間という短い間ですが、よろしくお願いします。

社会科 上西尊也さん



7、8年前の私が通っていた頃の西中学校と比べると、今の西中学校の方が挨拶の声も大きいし、授業中の発言も積極的であるように感じます。たった3週間という短い期間ではありますが、西中生から明るさと元気をもらい、先生たちからも数多くの教えを受け、より良い教師を目指していきたいと思えます。

国語科 田中勇次さん

私が教育実習に来て思ったことは、とにかく生徒が元気だということです。初日から、通りすぎる生徒が全員大きな声であいさつをしてくれました。それがとても気持ちよくて、これから実習を頑張ろうという気持ちになりました。そんな生徒たちと関わって、実習できることを大変うれしく感じました。生徒たちに少しでも多くのことを学んでもらい、授業を楽しんでもらうようにこれから頑張ろうと思います。

社会科 都野一史さん



今回の実習で、生徒の発想は豊かだということに気付かされました。自分が用意していた考えを超える、生徒ならではの視点、授業以外でも部活中や清掃時など、様々な場面で、大人にはない発想をしてくれるので、その度驚かされます。自分自身、たくさんのそのような発見をしていきたいと思います。

3週間、短いですがよろしくお願いします。

美術科 荒木菜実香さん



私が教育実習に来て思うことは、まず第一に、生徒のみなさんが元気で明るく、あいさつがとても大きな声で驚きました。中学生活3年間は長いようで短く、そして心も身体も一番成長する3年間だと感じています。生徒のみなさんと共に授業をしていく中で、私自身も一回り、二回り大きく成長していけたらいいなと思っています。

英語科 堂園俊太さん



まず初めに、西中学校に戻ってきて感じたことは、生徒たちの挨拶が以前より、はるかに素晴らしいと感じました。発表の際の挙手の仕方もまっすぐ伸びていて感心しました。教育方針の中で「自立と信頼関係」を大切にするため、校内生活における教室無施錠というものが行われていて、職員側が生徒たちを信頼していないとできないことだと思い、素晴らしいと思いました。

保健体育科 山崎天平さん



私が教育実習に来て感じたことは、生徒一人ひとりがあいさつをきちんとできていることです。生徒と廊下ですれ違った時や、部活動へ行く時、朝のあいさつ運動の時など生徒の方から挨拶してくれることも多く、とても気持ちがいいなと思いました。

挨拶は対人関係においての基本であり、授業に入る時の切り替えとしても重要であるので、挨拶をきちんとすることは、良い授業をする上で大切なことだと感じました。



教育実習生の皆さん
残りわずかな期間ですが
よろしくお願いします！

